

陶器創作を通して交流「陶芸サークル一点舎」いってんしゃ



みんなでつくろう大船渡

市民活動の輪

第117回

「陶芸サークル一点舎」は、大

船渡市社会福祉協議会が年1回開
催していた陶芸教室の受講者が始
めたサークルです。

現在の会員は35人。

毎週火曜日の午前10時から、陶
芸窯のあるY・Sセンター内で活
動をしています。

市は、共に協働するまちづくりを
目指しています。
このコーナーでは、大船渡市市民
活動支援センターの協力のもと、市
内の市民活動団体やイベント情報な
どを紹介しています。

■一点ものを作る

「陶芸は、同じものを作る
うとしても絶対に同じになら
ないところが面白いんです。
サークル名どおり、まさに、
作品は一点ものです。作陶が
楽しいので人が集まり、腕を
磨きながらもっと好きになっ
て、皆さん長く続けています」
と会長の新沼紀三さんは話し
ます。

■創作で深まる交流

作り上げた作品は、市民芸
術祭や気仙芸術祭に出品して
います。

食器や花器だけでなく、皆
さんが手掛ける作品はさまざま
です。植物用の鉢や、すり
鉢、花の写真からイメージが
湧いたという繊細なオブジェ
や巨大な夢灯りもあります。
互いに刺激し合いながら、作
陶に没頭したり、皆さんと話
してアイデアをもらったり、
作品を褒め合い、陶芸を通し
て交流を深めています。

■陶芸に挑戦してみよう

「自分では失敗だと思って



「初めて陶芸をする人も大歓迎！」と
笑顔で話す新沼会長

も、誰かが『すごくいい』と
言ってくれたりするから、作
品に失敗はないんです」と新
沼さんは話します。入会した
ばかりの人は、分からないこ
とを周りに聞きながら自由に
創作していました。初心者
は丁寧な指導を受けられるの
で、意欲があれば誰でも陶芸
に挑戦できます。ぜひチャレ
ンジしてみませんか？

春にはお花見をしたり、陶
芸展を鑑賞する旅行に出掛け
たり：初めて参加した人でも
楽しめる、和気あいあいとし
た雰囲気、皆さんの居場所
のようなサークルです。

▼問い合わせ先

一点舎 会長 新沼 紀三

(☎) 29・2566